

デフィデ株式会社

AI インタビューマガジン「AI Future Talks」

第6・7回 公開のお知らせ

武蔵大学・宇田川 敦史 氏 × AI を「疑う力」がメディア・リテラシーを刷新する
一橋大学・小町 守 氏 × 自然言語処理の最前線から語る AI 時代のリテラシー

AI/DX コンサルティング企業のデフィデ株式会社（東京都港区赤坂 2-4-6、代表取締役：山本 哲也）は、日本を代表する AI 研究者へのインタビューシリーズ「AI Future Talks」の第6回・第7回を公開しました。

今回登場するのは、AI アルゴリズムの社会的問題を問い続けるメディア研究者・宇田川 敦史 氏（武蔵大学）と、自然言語処理・生成文章の品質評価に取り組む小町 守 氏（一橋大学）の2名です。「AI を使いこなしたい経営者」「AI・DX 推進の責任者」「AI 研究に関心のある学生」それぞれに直接刺さる問いと洞察が凝縮された対談です。

■ 今回の対談

第6回

武蔵大学 社会学部 メディア社会学科 准教授
宇田川 敦史 氏

対談テーマ | 「AI を疑う力が、人間の価値を再定義する」

【経営者】 【AI/DX 推進責任者】 【AI 研究者・学生】

「AI アルゴリズムは中立・公平な機械である」という思い込みは、経営判断を誤らせる最大のリスクの一つだ。宇田川氏はデジタル・メディア論の専門家として、日本 IBM・楽天での実務経験を経たキャリアをもとに、「アルゴリズムの裏に必ず人間の主観と価値観が埋め込まれている」という事実を解き明かす。著書『アルゴリズム・AI を疑う 誰がブラックボックスをつくるのか』（集英社新書、2025年）では、AI の意思決定を鵜呑みにしない「深い批判的思考」の必要性を説いている。

同氏が指摘する逆説が経営者にとって特に刺さる。「疑う力がある」と自己申告する人ほど、実は偽・誤情報を拡散しやすい。自分自身のバイアスを疑えているかを常に問う構造的な思考こそ、AI 時代の意思決定品質を左右する。DX 推進責任者にとっては自社の AI 調達・ベンダー選定・データ活用方針の見直しに、学生にとっては就活・キャリア判断で検索や SNS アルゴリズムに踊らされない判断力の礎となる視点が得られる。

▶ この対談で得られる視点

- AI が「正しい答えを出してくれる」という思い込みを経営層がどう解除するか
- アルゴリズムの設計思想を読む力が、AI 調達・ベンダー選定の判断基準になる
- 「AI を疑う力」が、かえって自社の DX 推進を加速させる逆説的な理由
- AI 時代に求められる批判的思考—「保留する力・根拠なきものに耐える力」とは何か

第7回

一橋大学 大学院 ソーシャル・データサイエンス研究科 教授
小町 守氏

対談テーマ | 「AIは道具。いかに使うかは人間に責任がある」

【経営者】 【AI/DX 推進責任者】 【AI 研究者・学生】

自然言語処理（NLP）の第一人者である小町氏は、生成 AI の急速な進化を認めながら、「理解する側」に依然として本質的な限界があることを明確に指摘する。ChatGPT は膨大な文脈を処理できるようになった一方、意図の読み取り・皮肉の解釈・多言語の公平性といった課題は残る。著書『自然言語処理の教科書』（技術評論社）の著者として、AI 精度評価研究に基づいたフラットな現状認識を提供し、「AI を使うかどうか」ではなく「どこまで信頼して使うか」を自分で判断できる力の重要性を説く。

また、日本語・少数言語のデータ資源不足という課題を掘り下げ、英語中心に進む生成 AI 開発が日本企業のシステム選定に与える盲点にも言及する。さらにビジネスパーソンへの提言として「ロジカルなプレゼンテーション力」こそ生成 AI 時代に人間が磨くべき最優先スキルだと断言。AI 研究者・学生に対しては「AI が得意なことと苦手なことを区別して問題設定できる力」が次世代の研究・ビジネス競争力を決めると語る。

▶ この対談で得られる視点

- ・生成 AI の限界（意図理解・倫理的判断）を知ることで「使い分け判断力」が身につく
- ・日本語 AI 精度の課題が、国内企業の生成 AI システム選定で見落とされがちな盲点とは
- ・AI 活用が進む時代に人間が磨くべき「ロジカルコミュニケーション力」とは何か
- ・学生・若手人材へ：AI が苦手とすることを問える人材が、次世代の研究・職場で差をつける

■ AI Future Talks 掲載シリーズ一覧

回	研究者	対談テーマ
第1回	栗原 聡 氏（慶應義塾大学 教授 / 人工知能学会 会長）	チャレンジをしない日本は、AI の未来を切り開けるのか
第2回	伊庭 斉志 氏（東京大学大学院 教授）	AI を活用し、進化を計算する
第3回	長野 匡隼 氏（京都大学大学院 助教）	人と共生するロボットの開発に挑む
第4回	石黒 浩 氏（大阪大学 教授・栄誉教授）	未来を創造しデザインするのが、人間の責務
第5回	市瀬 龍太郎 氏（東京科学大学 教授）	AI の原理を知ることが基本
第6回	宇田川 敦史 氏（武蔵大学 准教授）	AI を疑う力が、人間の価値を再定義する ★今回
第7回	小町 守氏（一橋大学 教授）	AI は道具。いかに使うかは人間に責任がある ★今回
第8回 ～	南澤 孝太 氏 ほか 続々公開予定	（シリーズ継続中）

掲載 URL : <https://www.defide-ix.com/ai/ai-future-talks>

■ 会社概要

社名 : デフィデ株式会社 (DEFIDE inc.)

所在地 : 東京都港区赤坂 2-4-6

代表取締役 : 山本 哲也

事業内容 : 戦略 AI コンサルティング / 生成 AI 基盤構築支援 / 業務改革 AI プラットフォーム (SmartOps) / RAG 型 AI チャットボット・特許取得 (chai+) / HR Tech (JOB Scope・生成 AI ワークバリュー・スコア分析・HR キャピタルダッシュボード)

コーポレートサイト : <https://www.defide-ix.com/>

AI Future Talks : <https://www.defide-ix.com/ai/ai-future-talks>

chai+ : <https://lp.chatbothub.ai/>

Recotto : <https://lp.recotto.ai/>

SmartOps : <https://smartops.jp/>

JOB Scope : <https://jobscope.ai/>

生成 AI ワークバリュー・スコア分析 : <https://jobscope.ai/ai-survey/>

HR キャピタルダッシュボード (JOB Scope ISO30414) : <https://jobscope.ai/hrcapital/>

JOB Scope マガジン : <https://marketing.jobscope.ai/media/>

【本件に関するお問い合わせ先】

デフィデ株式会社 広報担当

Email : SalesRep@defide-ix.com | URL : <https://www.defide-ix.com/>